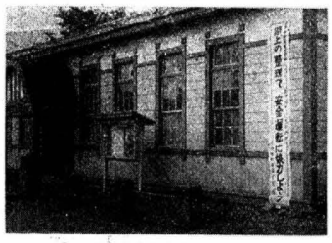
公民館だより



【写真は中央公民館】

五城目地区「町民慰安会」開催

11月3日於森山

木町では毎年各地区毎に、「町民慰安会」として、体育や芸能行事を催しているが、先般金町体育祭も行つておるので、残つた木町地区では左記によつて、五城目地区町民慰安会を開催すべく、その準備を進めおり多数の御参加を期待している。

記

一、趣旨　日常それぞれの立場で、いろいろ御難儀されている、五城目地区住民の老若男女を問わず、広く参集を願つて、体育を中心とした「慰安会」を催し、明日からの生活に明るい希望を持つて戴くことをねらいとして、この行事を開催するものである。

二、主催　五城目公民館

三、期日　十一月三日（木）「文化の日」

四、時間　午前十時迄集合十時半開会　午後三時半終了

五、場所　森山広場

六、内容

①開会式＝一〇、三〇～一〇、五〇分

②レクリエーション＝一〇、一〇～一二、三〇分

イ、球技等

○バトミントン、バレーボール（含む家庭バレーボール）

○希望者によつて適宜に行うものとする。

ハ、出体るだけ指導者を配置する）

ロ、登山遊び

○希望者によつて適宜に行うものとする。

ハ、フォークダンス

○希望者によつて適宜に行うものとする。

③のど自慢＝一一、一〇～一二、三〇分

イ、希望者によつて自由に発表して戴く

ロ、主催者側において

マイクを設備の予定へ、出場者に出場賞をあげる。

七、昼食各自において適宜にとる、（素質にして発展豊富に）一二、三〇～一、一〇分

八、参加賞、森山広場に参集して慰安会に参加した、五城目地区（木町、馬川、獅面潟　住民全員に、参加賞をあげる。

九、その他

1朝日遠晴天若しくは小雨で、当日の予報が晴天、雲天の場合は開催します。然し当日は小雨にても中止し、後日改めて開催します。

2天気があいまいの場合は何時かの方法で連絡します。

3会場に於いて「お茶」「清飲料水」等を参集して慰安会に参加しました、五城目地区（木町、馬川、獅面潟　住民全員に、参加賞をあげる。

九、その他

1朝日遠晴天若しくは小雨で、当日の予報が晴天、雲天の場合は開催します。然し当日は小雨にても中止し、後日改めて開催します。

2天気があいまいの場合は何時かの方法で連絡します。

3会場に於いて「お茶」「清飲料水」等をサービスしますので、参集して下さい。

4用具等の準備は五城目公民館で整えますが、運動用具等お持ちの方は、各自御持参戴ければ幸いです。

5各自茶のみ茶わんや敷き物を御持参下さるようお願いします。

6会場は町民みんなの広場ですので、よごさぬようくず入れ袋を用意してお出で下さい。

7開会式の際は各部落町内毎に場所を明示しますので、そこへ集合して下さい。

8開会式後の場所は、各自適宜に選定して戴きますが、出来るだけ町内、部落毎にまとまるようお願いします。

9当日は第四回「秋田県森山登山競技会」が行われますので、それを観戦しながら、是非多数御参加下さるようお待ちしております。（登山競技会は小雨にても決行します。）

10雨天等にて延日になる場合は、改めて計画し御通知する。

11詳細その他不明の点については、中央公民館（電話四一四番）へ問い合せて下さい。

12前登山競技会にも、多数御参加されるよう期待しております。

出場選手は次のとおりです。

▽相撲中堅　藤田敏夫

▽石川　照悦（馬場目）

▽五城目青年会チーム

高沢　レイ子

伊藤　正子

河内　達男

▽睦上五、〇〇〇M

大原　次夫（五城目）

健康を害する密造酒を防止しよう

「酒は百薬の長」と言われているが、「濁酒は万病のもと」である。

ドブロクには何故悪いかそれは犯罪だからである造つても、飲んでも、買つてもである。

然も衛生上の害がある高血圧症（中風、卒中）の七割が飲用者だといわれ、ドブロクによるアルコール中毒は、遺伝的にも子孫に悪影響を及ぼし智能指数が普通より劣る子になつて現われると言われている。

▽どぶろく追放のため

一、「懸賞募集」

一、種類・標語・川柳

二、内容・標語の趣旨を折込んだもの

三、締切・十一月末日迄

四、方法

1官製ハガキに書くこと

2秋田市土崎港町永覚町、秋田北酒販会館内、秋田北酒類販売協会宛

五、授賞・入選者には記念品贈呈する

▽映写　会

収穫の終つた喜びの一夜慰安旁々ドブロク防止に御協力を願う意味も含めて、無料映写会を催すので、多数の観覧を期待している。

公園化を急ぐ　名所史跡散策地に標柱を立てる

五城目町ではこのほど由緒ある名所史跡、散策地を指定した。

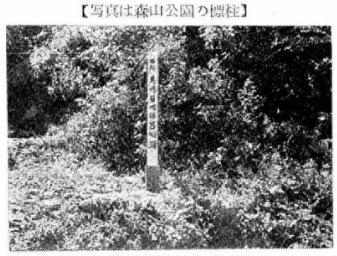
これは広く一般に観光地としての誇りの場にするためのもので、これの手はじめとして標柱を立てて今後いつそう公園化のために努力するものである。

ハ、出体るだけ指導者を配置する）

ロ、登山遊び

○希望者によつて適宜

【写真は森山公園の標柱】



【写真は馬場目保呂瀬淵】

【写真は保呂瀬渓谷】

【写真は山内城跡附近】

【写真は十三騎切腹の地】

▽名所

雀館公園（桜）（遊園地）

森山公園（希望の塔、錦虫、桜）

四渡園（三十三番の観音像）

馬場目川保呂瀬淵渓流

▽史跡

砂沢の墓跡（県文化財指定地）

十三騎（天正十八年南部の土北弾正直栄以下十三人の地に落ちのびて切腹）

山内城跡（四通寺附近）

▽散策地

希望ヶ丘（第一中学校一体）

このほか銅冶座（久保）

馬場目城跡、広徳寺、門前、小屋、小屋崎、小倉、沼多羅、浅見内の滝

馬場目岳（三階の滝）

などにも標柱を立てる予定になつている。

なお中央公民館では、下十三人この地に落ちのびて切腹

北島実子（大川婦人会）さん　秋田県婦人国内研修生に選ばれる

このたび県教育委員会が実施主体となつて、国内研修を十月二十五日から八日間の予定で行なわれることになつた。

馬場目川保呂瀬淵渓流

▽史跡

砂沢の墓跡（県文化財指定地）

十三騎（天正十八年南部の土北弾正直栄以下十三人この地に落ちのびて切腹）

山内城跡（四通寺附近）

▽散策地

希望ヶ丘（第一中学校一体）

このほか銅冶座（久保）

馬場目城跡、広徳寺、門前、小屋、小屋崎、小倉、沼多羅、浅見内の滝

馬場目岳（三階の滝）

などにも標柱を立てる予定になつている。

なお中央公民館では、下十三人この地に落ちのびて切腹

近くハイキングコースや一日バスコースなどを定め、木町の観光案内パンフレットを写真入りで発行する手はずをととのえている。

これは婦人団体、婦人学級などのうちから、特に指導的役割をなす意欲ある者を選び、県団的に県外に派遣しその地域での教育文化産業生活などの中から、婦人活動について実地視察、研究調査など行ない、社会的視野を広め資質の向上を高めるとともに、郷土社会の発展に寄与しうる知識、技能を修得しようとするものである。

今回の派遣先は富山県と長野県であるが、本県から一〇名が派遣されましたが、木町から大川婦人会の北島実子さんが派遣されることに決定した。

北島さんは現在大川婦人会の会計係をなされ婦人会、青年会員には舞踊の指導などにもあたつておられ、芸実ともに活動の重鎮として今後の活躍が期待されている方です。

なお研修内容としては婦人会館の設置と運営について研究、新生活実践についての視察、文部省婆ある者を選び、県団的に県外に派遣しその地域での教育文化産業生活などの中から、婦人活動について実地視察、研究調査など行ない、社会的視野を広め資質の向上を高めるとともに、郷土社会の発展に寄与しうる知識、技能を修得しようとするものである。

今回の派遣先は富山県と長野県であるが、本県から一〇名が派遣されましたが、木町から大川婦人会の北島実子さんが派遣されることに決定した。

北島さんは現在大川婦人会の会計係をなされ婦人会、青年会員には舞踊の指導などにもあたつておられ、芸実ともに活動の重鎮として今後の活躍が期待されている方です。

◇全国青年大会◇

卓球など六名出場

卓球一チームなど出場します。

節九回全国青年体育文化祭は文部省、日本青年会議協議会などの主催により来月八日より東京都国立競技場を中心にしておこなわれます。

これには木町から県代表として次の選手が出場します。

▽卓球

藤田敏夫

▽相撲中堅

石川　照悦（馬場目）

◎五城目青年会チーム

高沢　レイ子

伊藤　正子

河内　達男

▽睦上五、〇〇〇M

大原　次夫（五城目）

天に星、地に花、人に愛　花いつぱい千粒運動を展開

秋田県花いつぱい運動の会では「花いつぱい千粒運動」を実施することになつた。

これは明秋の開体をめざし県内の各地を花でうめようという運動の一つで、先に五城目町役場が県から花いつぱい運動の推奨グループとして指定されており、来年の種子を確保し、花いつぱい運動に対する関心を高めることをねらいとしている。

中央公民館ではこのため千粒運動の資金を町内各部落生徒会に配布して、種子の回収を学校生徒会にお願いしている。

回収期間は十一月末日までとし、町内ごとにとりまとめの上、中央公民館へお届けくださるようお願いいたします。

なお回収の際は種子名を記入してください。

保管した種子は来春種子交換会を開いていつそう活発な運動を展開したいと思いますので、みなさまのご協力をお願いいたします。

なお来年は花のコンクールを町内、職場別に実施いたす予定でおります。

お知らせ

▼図書スライドの利用

中央公民館では広くみなさんから施設、設備を利用していただいておりますが、今後も一層こうしたものを利用していただきたい考えから、図書やスライド映写機、幻燈機など取り揃えてありますので、団体、グループなどを中心として利用されよう望んでおります。

なお、図書、スライドなどの目録を近く作製しお届けいたしますので、お気軽にご利用下さい。

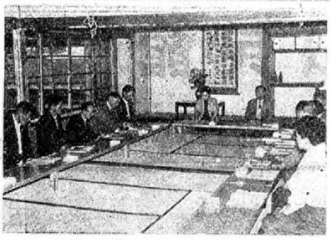
▼卓球台の使用

卓球台の使用時間を今月から、次のように改めましたので、よろしくおねがいいたします。

正午～一時

午後四時半～五時半

土曜日は午後一時～四時


【写真は装いあらたな大川公民館】

会と催し

国体をむかえる研究会

積極的な表現が必要

丸の内氏の助言に感銘

来年の国体開催地としてよりよい町民性をつくりあげるために、このほど中央公民館を会場にして、国体をむかえる研究会が開かれた。

これには助言者として県民運動推進部長丸の内久先生、県新生活協議会から奥山事務局長らをむかえ、集まつた交通関係者、商工会関係者、青年婦人に懇切な指導が行なわれ、深い感銘を与えた。

丸の内先生の講演要旨は次のとおり。

五城目町へ来てまず一番先に感じることは、奥深い山の中に入つたという実感がする。

五城目町は古くから商工業の発達した所と聞くがそのためかやや新しい町としての息吹きに欠ける点があるかではなかろうか。

池田首相は十年後の経済についていつている中で、農家人口の六十%を減らして都市、工業地帯に吸収させるという。

このことの真偽のほどは別としても農業が他の産業にくらべておくれていく傾向にあるので、農業の近代化もこの町としてはからなければならない。

また工場などの誘致も新しい町づくりのためにはぜひとも必要なことである。

大きな大会とか、行事を開催することなどして人的交流を行うことがのぞましいことであり、幸いにして来年の国体は新しい町民性を作るにまたとない機会であるといえよう。

国体をむかえるにあたつての具体的なことについては、まずはじめに歓迎態勢については、駅頭にむかえるとき、たとえば〝かんげい〇〇婦人会〟とでも記した小旗をもつてむかえるのも一方法である。

これは言語表現の劣る県民性の欠点を補う意味で形に表わす行動としてよいと思う。

しかし聞かれるまで待つているという悪い県民性の是正のために、旅の人に接するときにはこちらからす丶んで語りかけする積極さがなければならない。

駅前には町内案内板が必要であり、できれば距離数入れるようにしたい。また町の要所要所には町内名を記入した標示が是非ともほしいものである。

宿泊の点については、旅館が少ないので民家宿泊が大部分となると思うが、このことについては昨年の全国高校レスリング大会を見た県知事も、五城目がこの点について立派な成果をいているとを例にあげているほどであり、この点については町民は理解と自信をもつていいと思う。

ただ民家宿泊で留意することは、親切がや丶過剰なることである。親切はいくら尽してもよいわけだが、こうしたことは若い選手たちにきゆうくつな感じを与えてしまうこともある。

選手たちを應援する場合など町内ごとに應援団を組織するのもよいと思う。

食事のことについてはレスリング選手は体重の増減を気づかうので、たくさんのごちそうを出しても食べないこともあろうが、献立については県で研究中であり、その用意をするにも家族と親戚だけでは手不足であるので婦人団体がこれに協力していかなければならない。

富山国体のとき地元の町議会議員が宿泊所を訪問していろ〱と意見を承わつたり労を慰めたということであつたがこれは大変好評の様であつた

ただ議員はヒナ壇の飾りではなく一たいとなつて行動してほしい。

いかなる大会においても観客がプレーの内容が知つていなければ大会の雰囲気はもりあがりのないものになるので、レスリングの見方をよく認識させ、よいプレーには拍手が出来るように観客の養成も必要と思う。

最後にみやげ品についてであるが、諸越だけでは芸がなく、郷土色のあるみやげものを考えることと値段も高價なものより百円から三百円程度のものが望ましい。

なお合同研究での話し合いでは今後のとりくみとして宿泊、商店、交通関係などの各部門別に話し合いの場を多くもち、国体をむかえるにふさわしい町民性をつくりあげることを申し合せ、大きな意義をのこして散会した。

調理看護コースを実施

青年の家研修生募集中

秋田県青年の家ではこのほど第六回目の研修生として、女子青年を対象とした調理看護コースを開設することになり、研修生を募集している。

この研修は勤労青少年に対し、実験実習を通じ職業、生活についての知識、技術を修得させるとともに、規律ある集団生活の中で協同精神を培い自主創造的、実践的な考え方と行動を身につけ、郷土建設に役立つように養成しようとするものである。

なお県内の研修修了生のうち本町からすでに五名の修了生を出しているちなみに県内の町村では合川町が八名、平鹿町千畑村が六名で五城目はこれにつぐものである。

今回の調理看護コースの募集要項は次のとおりである。

一、研修期間　十一月十日（木）より十一月二十四日（木）まで＝十五日間

二、場所　秋田県青年の家（秋田市寺内将軍野市立高校となり）

三、研修方法と生活

1全員宿泊し定められた規則にしたがい規律ある協同生活をする。

2研修、協同生活を効果的しかも楽しく過すためにグループを編成して運営する。

3研修、協同学習以外の時間は自由時間とする。

4昼間は実験実習、講義を主たいにし、夜間は共同学習（話し合い）などする。

5寝室は一室八名で固定ベットを用いる。

6入浴は隔日を予定しまた自由時間を有効に過すために体育レクリェーション、教養の設備を用意している。

【写真は青年の家の食堂スナツプ】

四、研修に必要な経費　副食雑費として一、八〇〇円見当、主食費八五〇円（一〇、五〇〇グラム（七升五合）の米を現物納入してもよい）開講当日受付に納入する。

なお中央公民館で一人一、〇〇〇円程度助成する見込みである。

五、携行するもの

1筆記用具一式
2洗面用具洗たく石けん
3敷布一枚
4寝室着または下着
5枕カバー用手拭
6シヤツ、下着、靴下などの着替え
7割烹着、マスク、頭覆用手拭
8スポーツ、レクリェーション用運動衣
9上履用ゾウリまたはスリツパ
10外履用ズツク
11針、縫糸、薬品、保険証その他必要とおもわれるものなお各自の持物にはすべて明りような記名をしておくこと。

六、研修受講の申込みは五城目町中央公民館へ各単位青年会でとりまとめの上、十一月三日までに申込みのこと。

七、入所案内　開講当日午前十一時三十分まで、秋田県青年の家へ到着のこと。

秋田駅から電車、バス利ようの方は、バス（市営）新国道経由土崎行、自衛隊入口下車徒歩三分　バス（中央交通）新国道経由五城目船川方面行、自衛隊入口下車、徒歩三分　電車（市営）土崎行、自衛隊前下車、徒歩五分、五城目駅から秋田行バス利ようの方は自衛隊前下車

公明選挙對策

実施要項決る

ご協力をまつ

五城目町中央公民館、五城目町選挙管理委員会では公明選挙対策の一つとして、「政治の正しい理解」と、「選挙公明」を期して、次のような行事を実施すべく計画を進めている。

これは近年あらゆる選挙が、極悪化して来ており、「生活と選挙」「生活と政治」の関連を理解されていないことを認められ、少しでも「選挙や政治」に関心と理解をもつて戴くため、各行事を催すものである。

明日からの生活をよりよくのばすために、町民多数の参加と協力を望んでやまない。

實施行事

◎映画会

先ず第一に「映画会」を催すので、収穫の終つた喜びの一夜を、映画によつて公明選挙の重要性を理解して戴きたい。

一、日程
11月12日（土）馬場目地域（馬場目中）
11月13日（日）杉沢地域（杉沢小）
11月14日（日）富津内西地域（富西小）
11月15日（火）富津内東地域（富東小）
11月16日（水）内川地執（内川小）
11月17日（木）大川地域（大川中）
11月18日（金）馬川地域（馬川小）
11月19日（土）舊面潟地域（岡本公民館）

二、時間　各会場共午後六時から八時半まで

三、内容
1お話＝二〇分
2映画＝△公明選挙関係三〇分 ▽劇映画等一時間四〇分

四、其の他
1料金は無料
2映画はいつも子供さんが多いが、今回は特に有権者の方々に観覧願いたい。
3日程などで多小変更することあり得るので、後でビラ等でお知らせしたい。

【写真は丸の内久氏の講演】

◎弁論大会

弁論大会は特に公明選挙のみに限らず、「明るい町造り」を目指して、建設的にして素直な意見を、広く町民に発表して戴きたい。

一、期日十一月十五日（火）

二、場所街頭（市日の場所を利用して）

三、時間午前九時半まで集合十時開会

四、対象　五城目町住民、中学生一般（高校生、青年会員を含む）

五、課題
1公明選挙を進めるには、
2交通の安全を期するには、
3国体の開催を目指して、
右の三つの課題の中から、各自において選出するものとする

六、授賞、授賞は課題毎に授与したい。
1選挙管理委員長杯賞状三位まで、賞品五位まで
2交通安全協会長杯、賞状賞品は前と同様
3五城目町長杯、賞状賞品は前と同様。
○各優勝杯は持廻りのものとする。
（授賞内容は参加者数によつて、多少変更することもある。

七、申込
1期限＝十一月十二日（土）までとする。
2宛先＝五城目町中央公民館宛。
3其他＝題名氏名職業性別年令等を明記すること。

八、その他
1集合＝中央公民館へ午前九時半までとする
2弁論時間＝一人七分とする
3審査員＝審査員については目下交渉中なので、後程発表し連絡する。
4各関係団たい及び機関に、後日実施要項を配布するとともにビラにして、広告する。

◎新有権者座談会

新しく選挙権を有した方々を参集願つて、生活と選挙と政治を理解して戴くために、話合いの会をひらいて、その成果を期待したいと思う。

一、期日　十一月十五日（火）

二、時間　午後一時半より

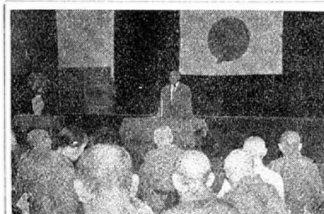
三、会場　於中央公民館

四、講師　県選挙管理委員会係官、町選挙管理委員会、その他

五、課題
1選挙権を正しく行使するためには、
2政治を正しく理解するためには、
3成人式への意見、

六、其の他
1多数の参加を期待する。
2建設的意見の準備をお願いしたい。

☆　☆


【写真は敬老会式典風景】

寄り合いにどぶろくだされ腰をあげ

正しい通行無事故で笑顔
考えて明るい選挙豊かな生活